



伊奈中学校 3年
みかみ ひさき
三上 比沙希 議員

数年後に小学校の統廃合が行われ、自分の出身小学校が廃校になると聞きました。その小学校の跡地は、地域の住民にとって有効的な施設となるように活用してほしいです。市としてどんな計画があるのか教えてください。

【市長と教育長の答弁】
県では「小学校はクラス替えのできる各学年2学級以上が好ましい」とされています。市では、地域バランスを考慮し、市内の小学校を6校とする適正配置を平成35年度を目標に進めており、意見交換会を行っているところです。学校は地域の皆さんにとって重要な施設です。今後も、皆さんの意見を伺いながら跡地利用を検討していきます。



市長、
片庭正雄さん

はい、議長！



ここで
市長から発言を
求められているので
これを許可します。

後半の議長 谷和原中学校3年
あいだ 菜奈恵 議員



中学生議員の皆さんも、市民の一人として、このつくばみらい市をよくするためにどうしたらいいのか、何ができるのかを考え、行動してほしいと思います。皆さんの力をつくばみらい市のために役立ててください。
そして将来、皆さんの中からつくばみらい市議会議員や、市長が誕生することを期待しています。

この中学生議会で得た経験がいつの日か、彼らの人生で役に立ってくれることを願います。

◎最初は人前が出るのが嫌だったので、やりたくありませんでした。でも、やってみたら市長や教育長に質問ができて楽しかったです。この経験を生かして頑張っていきたいです。

◎はじめて議員として自分の意見を言うことができ、とても貴重な経験になりました。これからもいろいろなことにチャレンジして、たくさんのかを経験したいと思いました。

◎市が市民のために、どのような対策または計画をしているのかを聞けたのでうれしかったです。今回の体験で、今までよりもつくばみらい市が大好きになりました。

以上で、中学生議会の特集は終わりになります。いかがでしたか？雰囲気は伝わったでしょうか。
12人の中学生議員それぞれが、日常に向きあい、自分たちの言葉で紡いだ、まちづくりへの思いに、あらためて身が引き締まる思いでした。
最後に、中学生議員の皆さんからの感想をご紹介します。